



# 響 育

校訓 「虔(つつしみ)賢(かしこく)健(すこやかに)」

水俣第一小学校長 吉本裕康

## 150周年記念に向けて

今年も残すところ、あと1週間となりました。2学期は修学旅行、見学旅行、一小まつり、市陸上記録会や市小中音楽会などたくさんの行事を経験し、子どもたちは大きく成長しました。

今学期、学校生活で大きく伸びた事は「学習へ向かう姿勢・意欲」と「無言掃除」です。学習に向かう眼差しがより輝きを増し、先生の発問に対し積極的に発表したり、課題に粘り強く取り組んだりすることができるようになってきました。



積極的に発表



無言で黙々と掃除

子どもたち一人一人も、それぞれの目標に対して頑張ってきました。学校では、頑張った過程や伸びを「認め・ほめ・励まし・伸ばし」ています。ご家庭でもお声掛けをお願いします。

保護者の皆様・地域の皆様には、今年多くのご協力やご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。よい年をお迎えください。

## スマホ・ゲーム、ルールを決めて充実した生活に！

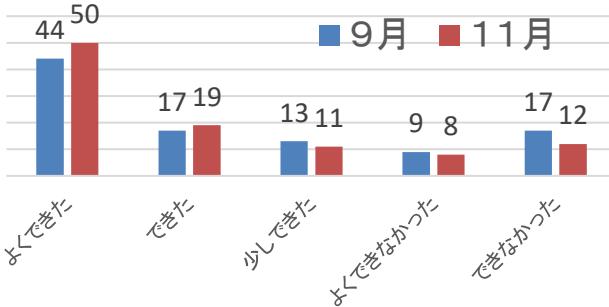
- 「子どもの脳は刺激を受けやすい。(短期間で依存状態になる可能性がある)」
- 『我慢する』『感情をコントロールする』脳の部位は概ね20歳代で完成する。子どもが自分で制御することはかなり難しい。
- スマホ・ゲームの使用に関しては、大人がルールを設けることが重要。

これは、先日の育友会研修で講話をいただいた山口スクールカウンセラーの言葉です。

※スマホ・ゲーム依存は、睡眠障害など心身の健康被害をまねいたり、学力不振に陥ったりするなど将来に多くの悪影響を及ぼす可能性が高いたです。冬休みを前にご家庭でも「守られていないルールが放置されていないか…」などお子さんと話し合ってみてください。

幼保・小・中で取り組んでいる「にこにこ生活カード」(9月と11月)を比較すると、意識が向上しています。 (単位: %)

ねる前1時間はゲームやスマホをしなかった



11月は9月と比べ、「よくできた」「できた」が増えています。引き続き、ルールを決めて取り組んでいきましょう。

学校教育目標:「ふるさと・人・命」を大切にし、夢や目標に向かい 粘り強く努力する児童の育成

実現に向け、保護者・地域の皆様の力を借りしながら、子どもを中心に据え、職員一丸となり取り組んでいます。